

## 清水小 校長室だより No.22

2019. 10. 17(木) 文責：筒井

～10月16日に寄せて～

### なんでもないようなことが幸せだったと思う

昨日は、10月16日だった。この日は清水小にとっては決して忘れてはいけない日だ。

今から16年前。私が清水小学校の教頭に赴任した年。平成15年10月16日午後2時過ぎ、校庭を出たところで交通事故があった。

清水小1年生の男の子の命が消えた。元気いっぱい可愛い男の子だった。彼の同級生達は、一昨年成人式を迎えた。

祭壇に飾られている写真の彼はずっと1年生のまま、素敵な笑顔で微笑んでいる。この写真は事故の数日前に小学校の運動場で、当時近所に住んでいた6年生の女の子が偶然撮ったものだ。

一周忌に彼の両親の了解をもらって、旧校舎のピロティ前にあった【開校100年記念碑】の横に桜の苗木を植えた。

「彼の事をいつまでも忘れないように」

「二度とこんなことが起きないように」

そんな願いからだ。

桜の根元に置いた石碑は足摺半島から運んできた。当時の校長が、石も自分たちで探そうと提案し、足摺半島を探し回って見つけたものだ。

石碑には、「**かいさくら 2003. 10. 16**」と刻んだ。文字は彼の同級生のお父さんが彫ってくれた。

その後、年月と共に桜は生長し旧校舎の屋上よりも高くなった。この桜は子ども達から「カインサクラ」と呼ばれるようになった。

やがて新校舎建築の工事が始まり、ピロティ前も旧校舎と共に解体されることになった。子ども達から「校長先生カインサクラどうなるの?」「カインサクラを切らないで。」という声がたくさん寄せられた。

市の教育委員会にお願いし、平成27年12月に東門の植栽を整理し、その中に移植した。翌年の春には、新しい場所で花が咲いた。4年目の今年の春もたくさんの花を咲かせた。

今年の4月12日には入学したばかりの1年生の子ども達に満開の「カインサクラ」の下で、海志君のこととカインサクラのこと、そして命の大切さについて話をした。しっかり聞いてくれた。

そして「もうこんな哀しいことが起こりませんように」「事故には絶対あいません。」「かいしくん



(1年生カインサクラの話 4/12)

私たちを見守ってください」とみんなで手をあわせた。(※No.3に記載)



(津波避難訓練 10/15)

今週火曜日の地震・津波の避難訓練の時に、「明日10月16日は、清水小学校にとって忘れてはならない日です。……」と言うと、子ども達からは、すぐに『カイン君の日や』との声が上がった。私の話を子ども達はみんなしっかり聞いてくれた。

海志君のお墓はない。四角い箱は今も家に大切に置かれている。「冷たい土の中に海志だけを先にいかせることはできない。」との両親の思いからだ。

来年の春もそのまた翌年もずっと「カインサクラ」は美しい花を咲かせてくれるだろう。そして、いつも清水小の子ども達を見守ってくれている。

### 「何でもないようなことが、幸せだったと思う」

事故の後、しばらくたって当時の学校だより「まきやま」の題字の下に、当時の校長が書いていた言葉だ。後にも先にも事故に関することを書いたのはこれだけだった。書くことができなかった校長の気持ちが今はよく解る。

### 市内陸上記録会終了しました

#### ☆おめでとう大会新記録&タイ記録☆

先週金曜日予定通り、市内陸上記録会が開催されました。5・6年生の子ども達は、練習の成果を発揮し、それぞれ自己ベストをめざして頑張りました。

☆女子100m×4Rで大会新記録(清水小A61秒4: 友希乃さん 椿さん すみれさん 茜さん)

☆男子60mハードルで、大会タイ記録(10秒7: 清水小 倅也君 他2名)が出ました。

すごいですね。おめでとう。

### 後期児童会役員が決まりました

昨日の一時間目は後期児童会役員選挙でした。

3年生以上の各学級から選出された選挙管理委員の進行で、立ち会い演説会と投票が行われました。



(児童会選挙演説 10/16)

立候補してくれたのは、会長3名、副会長7名、書記6人でした。どの推薦演説も立候補演説も、清水小をよくしようという思いを強く感じました。

『今よりもっと楽しい清水小にしたい』『元気いっぱいあいさつができる学校にしたい』…うれしい話をいっぱい聞けました。立候補してくれた16人のみなさんありがとう。嬉しかったです。

選ばれた5人の新役員の皆さん、期待しています。しっかりリードしてください。